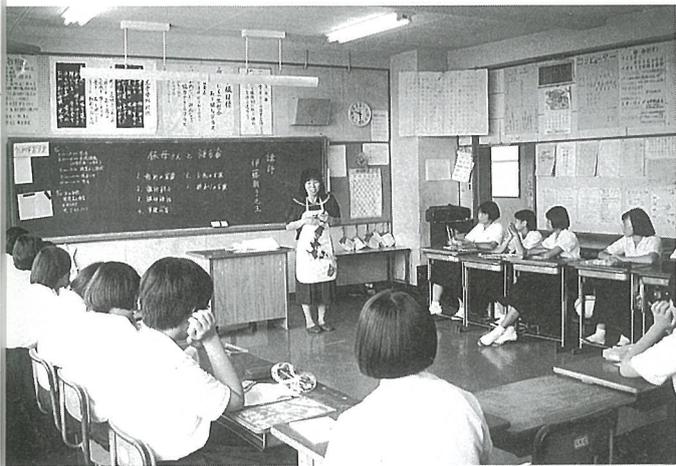


進路の参考に

職業人と語る会

今年も中学2年生を対象に職業人と語る会が8月10日に開催されました。警察官(柳正美さん)、調理師(林二三男さん)、大工(郡司三夫さん)、旅行代理店(齊藤順一さん)、保母(伊藤朝子さん)、美容師(川野薫さん)、看護婦(佐久間みち子さん)、看護師(田中美重子さん)、介護士(田中美重子さん)、の8つの職業の方々に、20名位のグループの



講師になっていただき、資格の取得や苦勞話、技術的徒な問題や独立できるまでの過程など、実際に経験して聞かされたことを話していただきました。生徒たちは、あこがれている職業はあるもの、どの道に進んで良

見聞・ふれあい・感じの国際交流

海外視察研修

町では毎年国際交流事業として、多くの中学生や教職員を海外に派遣しています。今年はずでに、中学生をシンガポール、サイパン、アメリカ、オーストラリアへ11名、教職員をアメリカ、イギリスへそれぞれ1名派遣しました。11月には生徒4

いのか自分でも分らないと言いつつも真剣に質問をしていました。

また、8月29日には、中学3年生を対象に、高等学校の進路指導の一環として「卒業生と語る会」を開催しました。

これは近隣の8つの高校から光中の卒業生を講師として招き、進路はどのように決定したか、受験前の学習や過し方はどうだったのか、また、今の高校生活の様子などを語っていただきました。終了後は、大勢の3年生から「とても参考になった」という声が聞かれました。

全国大会

4位入賞

第41回全日本中学陸上競技選手権大会が、8月20日から山梨県甲府市で開催され、光中3年生平野一裕君(走り幅跳)と、椎名克典君(1500m)が出場しました。気温39度と悪コンディションの中、平野君が6m67cmを記録し、見事4位に入賞しました。

出場された選手のみならず、今後のより一層の健闘を祈ります。

家庭と学校のかけ橋

＝光中PTA地区座談会＝



光中学校では、毎年夏休み期間中に、各地区に向向いて保護者の皆さんと座談会を開催しています。

今年も8月10日・11日と2日間にわたり各小学校を会場に行われました。

初めに学校からクラブ活動の状況や生徒の海外研修などの近況報告があり、次に学校の生活面の指導目標・生徒の行動や社会的な傾向、また、学習面の目標や心がまえ、効果的な学習方法、さらには生徒の学習の

悩みなど、パンフレットにより説明がありました。保護者からは、学習の工夫の方法、あるいはしつけの方法の質問などが出ました。

その他にも、長髪問題では、生徒会が中心となって各学年の意見交換など活発に行っていることや、新聞等の報道により社会的な問題が出た時などは、学校運営の参考となるよう生徒からアンケートをとっていることなどの報告もありました。



いなるほど頭の下がる稲穂かな

米がよく実った稲はまるでおじぎをしているように見える。人間でもほんとうに実力のある人は、いばったり、自慢したりせず謙虚である。